



## 2020年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2020年5月14日

上場会社名 株式会社ジャストシステム

上場取引所 東

コード番号 4686 URL <https://www.justsystems.com/jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 関瀬 恭太郎

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室長 (氏名) 重田 裕史

TEL 03-5324-7900

定時株主総会開催予定日 2020年6月25日

配当支払開始予定日 2020年6月26日

有価証券報告書提出予定日 2020年6月26日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期の連結業績(2019年4月1日～2020年3月31日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	36,503	27.4	13,084	72.2	13,106	70.3	9,287	49.5
2019年3月期	28,646	24.6	7,599	50.8	7,694	48.4	6,210	76.5

(注) 包括利益 2020年3月期 9,294百万円 (50.1%) 2019年3月期 6,190百万円 (76.2%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円銭	円銭	%	%	%
2020年3月期	144.61		20.0	22.9	35.8
2019年3月期	96.70		15.8	15.8	26.5

(参考) 持分法投資損益 2020年3月期 百万円 2019年3月期 百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
2020年3月期	64,196	50,802	79.1	791.02
2019年3月期	50,029	42,149	84.3	656.29

(参考) 自己資本 2020年3月期 50,802百万円 2019年3月期 42,149百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年3月期	16,076	4,254	641	38,940
2019年3月期	5,034	2,874	385	19,258

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭	百万円	%	%
2019年3月期		3.00		5.00	8.00	513	8.3	1.3
2020年3月期		5.00		5.00	10.00	642	6.9	1.4
2021年3月期(予想)		5.00		5.00	10.00			

### 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

連結業績予想につきましては、現時点では合理的な算定が困難であるため、記載しておりません。なお、現時点で将来の業績を予測するために有用と思われる情報を、添付資料2ページ「1. 経営成績等の概況(1)当期の経営成績の概況(今後の見通し)」に記載しておりますので、ご覧ください。

注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
 以外の会計方針の変更 : 無  
 会計上の見積りの変更 : 無  
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期	64,224,800 株	2019年3月期	64,224,800 株
期末自己株式数	2020年3月期	735 株	2019年3月期	700 株
期中平均株式数	2020年3月期	64,224,073 株	2019年3月期	64,224,229 株

(参考)個別業績の概要

2020年3月期の個別業績(2019年4月1日～2020年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	36,317	27.8	13,013	73.2	13,039	71.3	9,320	49.7
2019年3月期	28,419	24.9	7,512	52.2	7,612	49.7	6,228	76.9

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期	145.12	
2019年3月期	96.97	

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
2020年3月期	64,316		50,698		78.8		789.40	
2019年3月期	50,201		42,026		83.7		654.38	

(参考) 自己資本 2020年3月期 50,698百万円 2019年3月期 42,026百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 連結貸借対照表 .....	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	6
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	11
(継続企業の前提に関する注記) .....	11
(セグメント情報) .....	11
(1株当たり情報) .....	11
(重要な後発事象) .....	11

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

#### ① 当期の経営成績

当連結会計年度における日本経済は、雇用・所得環境の改善が続き、緩やかな回復基調で推移してきましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により下押しされ、景気は厳しい状況にあります。

このような状況下において、当社グループは、高機能で付加価値の高い新商品・サービスを提供することにこだわり、既存ビジネスによる安定した収益を基盤としつつ、個人向け・法人向けともに売上高の拡大に向けた提案力の強化や、新たな収益の柱となる新商品・サービスの企画、開発に取り組んでまいりました。

以上の結果、当連結会計年度における売上高は365億3百万円（前期比27.4%増）、営業利益は130億84百万円（前期比72.2%増）、経常利益は131億6百万円（前期比70.3%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は92億87百万円（前期比49.5%増）となりました。営業利益、経常利益、当期純利益はいずれも株式上場以来の最高益を更新しました。

当社はソフトウェア関連事業の単一セグメントであります。個人向け・法人向けに分類すると、個人向け事業の売上高は222億39百万円（前期比21.4%増）、法人向け事業は142億64百万円（前期比38.2%増）となりました。当連結会計年度を通して、自治体等におけるICT環境の整備やパソコンの更新需要の拡大が継続し、関連ソフトウェアの導入が順調に進みました。

また、サブスクリプション方式で商品・サービスを提供している事業によるストックビジネス売上高は190億41百万円（前期比32.3%増）、ストックビジネス売上比率は52.2%になりました。

#### ② 今後の見通し

今後の日本経済につきましては、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大による経済活動の大幅な停滞等の影響により、内外経済をさらに下振れさせるリスクがあり、先行き不透明な状況が続くと見込まれます。

このような経営環境の中で、当社は個人向け・法人向けに幅広く商品・サービスを提供できる強みを活かして継続的かつ安定的に収益を確保できる体制を整備・推進してまいります。そして、当社の商品・サービスを通じてお客様や社会の発展に資することで、株主の皆様やお客様、市場、さらには社員が求める企業価値を総合的に高めていくことが重要であると考えております。

当社は、経営指標の中でも、特に「一人当たりの営業利益額」の継続的な拡大を重視しており、既存商品については機能強化を継続することで顧客満足度を高め、他方では新商品・サービスの企画、開発により顧客層を拡大することで、継続的な事業拡大と企業価値の向上を目指します。

また、組織の活性化と人事制度の強化拡充を進め、常に変化し、成長し続ける企業体質の構築に努めます。

当社グループが属するIT業界は、事業環境が短期的に大きく変動する傾向にあり、通期の業績予想について信頼性の高い数値を合理的に算出することは難しいと考えておりますが、「売上高で2桁以上の成長」と「最高益の更新」を目指し、スピードを意識して新商品・サービスの企画、開発の推進、将来に向けた積極的な成長投資等を実行してまいります。

(2) 当期の財政状態の概況

① 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当連結会計年度末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ141億67百万円増加し、641億96百万円となりました。これは現金及び預金が199億61百万円増加したこと、有価証券が64億円減少したことが主な要因です。

(負債)

当連結会計年度末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ55億14百万円増加し、133億94百万円となりました。

これは、未払法人税等が30億78百万円、前受収益が11億96百万円、未払消費税等が8億88百万円増加したことが主な要因です。

(純資産)

当連結会計年度末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ86億52百万円増加し、508億2百万円となりました。

これは利益剰余金が86億45百万円増加したことが主な要因です。

② キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、389億40百万円となり、前連結会計年度末に比べ196億82百万円増加しました。各キャッシュ・フローの状況とその要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における営業活動による資金の増加額は、160億76百万円となりました。税金等調整前当期純利益130億50百万円、減価償却費19億66百万円、前受収益の増加額11億89百万円が主な要因です。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における投資活動による資金の増加額は、42億54百万円となりました。短期的な資金運用を目的とした有価証券の取得と償還による増減で64億円の収入、新商品・サービスのソフトウェア開発に伴う無形固定資産の取得による支出17億18百万円が主な要因です。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における財務活動による資金の減少額は、6億41百万円となりました。配当金の支払額6億41百万円が主な要因です。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期
自己資本比率	82.6%	79.1%	77.0%	84.3%	79.1%
時価ベースの自己資本比率	160.7%	210.8%	352.6%	361.9%	491.7%

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

※有利子負債がありませんので、キャッシュ・フロー対有利子負債比率及びインタレスト・カバレッジ・レシオは該当ありません。

※各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により算出しております。

※株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株控除後）により算出しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	22,446,723	42,408,677
受取手形及び売掛金	3,334,957	3,212,696
有価証券	9,400,000	3,000,000
商品及び製品	638,840	848,684
原材料及び貯蔵品	769,026	665,313
前払費用	2,896,223	3,398,699
その他	635,625	678,961
貸倒引当金	△39,511	△35,393
流動資産合計	40,081,884	54,177,639
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	9,450,265	9,439,138
工具、器具及び備品	1,578,541	1,562,387
土地	3,569,077	3,569,077
減価償却累計額	△8,188,065	△8,229,913
有形固定資産合計	6,409,819	6,340,691
無形固定資産		
ソフトウェア	2,283,728	2,446,382
ソフトウェア仮勘定	462,887	187,170
その他	1,222	888
無形固定資産合計	2,747,838	2,634,441
投資その他の資産		
投資有価証券	57,951	47,726
繰延税金資産	495,369	688,220
その他	426,869	498,049
貸倒引当金	△190,204	△190,204
投資その他の資産合計	789,985	1,043,791
固定資産合計	9,947,643	10,018,924
資産合計	50,029,527	64,196,563

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,223,766	1,381,483
未払金	1,636,693	1,664,635
未払法人税等	459,068	3,537,480
未払消費税等	57,128	945,783
前受収益	3,612,800	4,809,258
賞与引当金	323,265	462,311
返品調整引当金	38,886	80,000
その他	395,040	404,631
流動負債合計	7,746,649	13,285,584
固定負債		
退職給付に係る負債	108,103	85,184
その他	24,827	23,366
固定負債合計	132,930	108,550
負債合計	7,879,580	13,394,134
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	10,146,515	10,146,515
資本剰余金	12,293,972	12,293,972
利益剰余金	19,775,440	28,420,655
自己株式	△1,065	△1,188
株主資本合計	42,214,862	50,859,953
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	9,786	3,419
為替換算調整勘定	△93,554	△71,936
退職給付に係る調整累計額	18,854	10,991
その他の包括利益累計額合計	△64,914	△57,524
純資産合計	42,149,947	50,802,428
負債純資産合計	50,029,527	64,196,563

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
売上高	28,646,705	36,503,862
売上原価	9,280,554	9,603,727
売上総利益	19,366,150	26,900,134
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	5,105,754	6,379,515
従業員給料及び手当	1,495,489	1,505,003
賞与引当金繰入額	170,860	247,780
退職給付費用	31,573	35,762
研究開発費	1,003,405	812,655
業務委託費	841,148	791,419
減価償却費	101,754	98,960
その他	3,017,008	3,944,131
販売費及び一般管理費合計	11,766,994	13,815,229
営業利益	7,599,156	13,084,905
営業外収益		
受取利息	48,427	31,508
受取賃貸料	29,187	35,065
その他	36,200	26,099
営業外収益合計	113,815	92,673
営業外費用		
為替差損	—	44,866
賃貸費用	3,176	2,416
固定資産除却損	—	7,966
その他	14,865	15,910
営業外費用合計	18,041	71,160
経常利益	7,694,930	13,106,418
特別損失		
特別調査費用等	256,291	—
減損損失	—	54,757
投資有価証券評価損	2,763	1,047
特別損失合計	259,054	55,805
税金等調整前当期純利益	7,435,875	13,050,612
法人税、住民税及び事業税	1,265,608	3,953,197
法人税等調整額	△40,109	△190,040
法人税等合計	1,225,499	3,763,157
当期純利益	6,210,375	9,287,455
親会社株主に帰属する当期純利益	6,210,375	9,287,455

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
当期純利益	6,210,375	9,287,455
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4,029	△6,366
為替換算調整勘定	△1,263	21,618
退職給付に係る調整額	△14,475	△7,862
その他の包括利益合計	△19,768	7,389
包括利益	6,190,607	9,294,845
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	6,190,607	9,294,845
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	10,146,515	12,293,972	13,950,409	△648	36,390,248
当期変動額					
剰余金の配当			△385,345		△385,345
親会社株主に帰属する 当期純利益			6,210,375		6,210,375
自己株式の取得				△417	△417
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	5,825,030	△417	5,824,613
当期末残高	10,146,515	12,293,972	19,775,440	△1,065	42,214,862

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	13,816	△92,291	33,329	△45,146	36,345,102
当期変動額					
剰余金の配当					△385,345
親会社株主に帰属する 当期純利益					6,210,375
自己株式の取得					△417
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△4,029	△1,263	△14,475	△19,768	△19,768
当期変動額合計	△4,029	△1,263	△14,475	△19,768	5,804,844
当期末残高	9,786	△93,554	18,854	△64,914	42,149,947

当連結会計年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	10,146,515	12,293,972	19,775,440	△1,065	42,214,862
当期変動額					
剰余金の配当			△642,240		△642,240
親会社株主に帰属する 当期純利益			9,287,455		9,287,455
自己株式の取得				△123	△123
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）					
当期変動額合計	—	—	8,645,214	△123	8,645,091
当期末残高	10,146,515	12,293,972	28,420,655	△1,188	50,859,953

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	9,786	△93,554	18,854	△64,914	42,149,947
当期変動額					
剰余金の配当					△642,240
親会社株主に帰属する 当期純利益					9,287,455
自己株式の取得					△123
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	△6,366	21,618	△7,862	7,389	7,389
当期変動額合計	△6,366	21,618	△7,862	7,389	8,652,481
当期末残高	3,419	△71,936	10,991	△57,524	50,802,428

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	7,435,875	13,050,612
減価償却費	2,062,811	1,966,580
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△5,615	139,045
返品調整引当金の増減額 (△は減少)	△196,843	41,113
受取利息及び受取配当金	△49,436	△32,573
為替差損益 (△は益)	△11,033	44,866
減損損失	—	54,757
売上債権の増減額 (△は増加)	△426,702	119,938
たな卸資産の増減額 (△は増加)	405,534	△106,130
仕入債務の増減額 (△は減少)	97,490	157,717
未払金の増減額 (△は減少)	△3,081,277	32,189
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△150,081	888,655
前受収益の増減額 (△は減少)	996,240	1,189,420
前払費用の増減額 (△は増加)	△514,500	△502,743
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△46,736	△30,781
その他	297,209	21,434
小計	6,812,937	17,034,102
利息及び配当金の受取額	88,952	35,533
法人税等の支払額	△1,867,437	△993,531
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,034,452	16,076,104
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の純増減額 (△は増加)	100,000	△302,438
有価証券の取得による支出	△9,400,000	△3,000,000
有価証券の償還による収入	14,100,000	9,400,000
有形固定資産の取得による支出	△62,162	△127,361
無形固定資産の取得による支出	△1,859,704	△1,718,795
その他	△3,971	2,642
投資活動によるキャッシュ・フロー	2,874,161	4,254,048
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
自己株式の取得による支出	△417	△123
配当金の支払額	△384,601	△641,376
財務活動によるキャッシュ・フロー	△385,018	△641,499
現金及び現金同等物に係る換算差額	△150	△6,447
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	7,523,445	19,682,205
現金及び現金同等物の期首残高	11,734,594	19,258,040
現金及び現金同等物の期末残高	19,258,040	38,940,246

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)及び当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

当社グループはソフトウェア関連事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり純資産額	656.29円	791.02円
1株当たり当期純利益	96.70円	144.61円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	6,210,375	9,287,455
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	6,210,375	9,287,455
普通株式の期中平均株式数(株)	64,224,229	64,224,073

(重要な後発事象)

該当事項はありません。